

いきいき直売の会 アスパラガス栽培特報

今春は天候の良い日が多く、地温の上昇も平年に比べ早かったため、4月10日頃より春芽の萌芽が始まりました。

定植2年目の株については、1~2週間程度で春採りを終了し、速やかに立茎に入ります。定植3年目以降の株については、下表に従い、15日~40日程度で収穫を終了し立茎に入ってください。

立茎の仕方については、茎の太さ10~12mm程度（単3乾電池の太さ）の茎を1株当り3~5本、10cm程度の間隔を空けて立てます。

ただし、この立茎作業に入るのは、株が立茎できる太さの茎を次々と萌芽する力を持っている状態であることが前提です。

太さ10mm以上の茎が3本以上萌芽してこないような弱い株は、出てくる茎をすべて立て、太い茎が次々と出てくるまで養生しましょう。

また、本品目の最重要病害である「茎枯病」は、茎が地上10cm程度の長さになるまでの（萌芽後2~3日）“低い地上部”の問題と言われており、収穫打ち切り後の防除を徹底することが大切です。

◆圃場巡回の開催について◆

下記により実施します。アスパラ研究会の方はできる限り参加願います。

日時：5月17日（水）午前9時00分 JA氷見市本所集合

巡回場所：奥原 藤造（碁石）⇒垣内 要一（碁石）⇒坂下 武男（双光）

内容：アスパラガスの立茎方法について他 講師：パイオニア 松永氏

※巡回圃場の園主は、午前9時30分頃までに奥原氏の圃場に直接向かってください。

1. 収穫（定植2年目以降）

- ・ 収穫は、若芽が27cm以上の長さになったら地際から刈り取り収穫する。
- ・ 傷、曲がり等の傷害茎を除いて、26cmに切り揃えて規格別に選別する。105gで結束し、袋詰め出荷する。

茎の長さ： 26cm 輪ゴム（束ねテープ）の位置：切り口から1cm
 1束の重量： 正味100g 余目5g 計105g

等級	1束の本数	長さ	選別基準
L	3～6本	26cm	品質・形状・色沢とも良好であって、病虫害その他の損傷が無く頭部の開いていないもの。できるだけ太さを揃える。
M	7～10本	26cm	
S	11～14本	26cm	

2. 収穫の打ち切り

- ・ 1年目（定植年）は収穫せず、株の充実をはかる。
- ・ 定植2年目以降は、以下の期間を目安に収穫を終了する。

定植2年株（収穫1年目）・・・収穫日数10～14日

定植3年株（収穫2年目）・・・収穫日数15～20日

定植4年株以降（収穫3年目以降）・・・収穫日数30～40日

※収穫年数×10日を目安にする（ただし、最長でも40日程度まで）

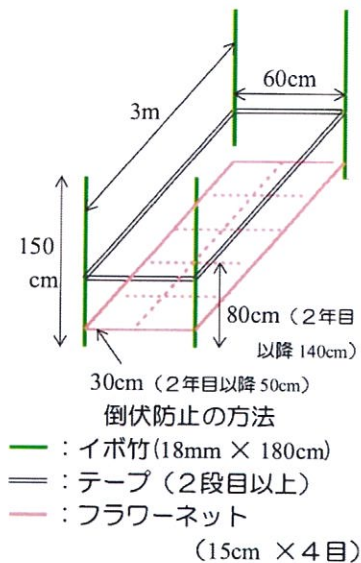
- ・ 上記の収穫日数に達していなくても、以下の症状が見られたら春芽収穫を終了する。

穂先	開く・曲がり
茎	扁平・曲がり・細い
萌芽	遅い・少ない (L以上比率：3割以下、1日の収穫量：最高時の3割以下)
節	荒い

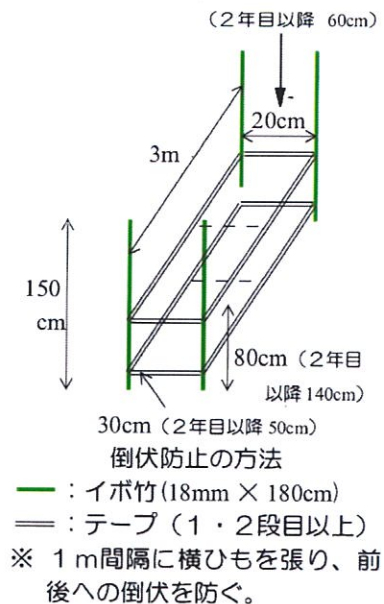
3. 支柱の設置（倒伏防止）

・倒伏は養分の生成や転流が妨げられ、翌年の収量に影響が出てしまうため、イボ竹とフラワーネットやひも（ハウスバンド）を使った枠を設置する。1段目のネットの高さは15cmとし、最終的に50~60cmとする（下記参照）

フラワーネットを使う場合



ひものみで設置する場合



倒伏防止には、アスパラネット（15cm×4目×100m）が便利です。添付の注文書にてお申し込み下さい。

※うねの両端の支柱は、強い張力がかかるのでイボ竹よりも直管パイプや木の杭等、頑丈な資材が望ましい。

4. 立茎の方法

・下図の通り、適切なサイズの茎をうねの長さ 1mあたり、10~12 本程度（株あたり 3~5 本）の若茎を成茎として残す。

・立茎後、草丈 1.1m~1.2mになったら晴天日に丁部を摘芯し、下位側枝も高さ 60cmまでのものを除く

■立茎サイズと本数の目安

立茎本数	1株あたり 3~5本
立茎太さ	10~12mm程 Lクラス太茎 (単3乾電池の太さ)
離す間隔	5~10cm

立茎方法のポイント

- 1) なるべく離れている茎を選ぶ
- 2) 基準に合わない茎は収穫する
(15mm以上の太い茎も収穫する)
- 3) 1りん芽群に2本以上立てない
- 4) 春芽収穫収量から立茎完了まで 40~50日程度かかる。
- 5) 細い茎しか出てこなくても1株あたり1本は必ず残す。

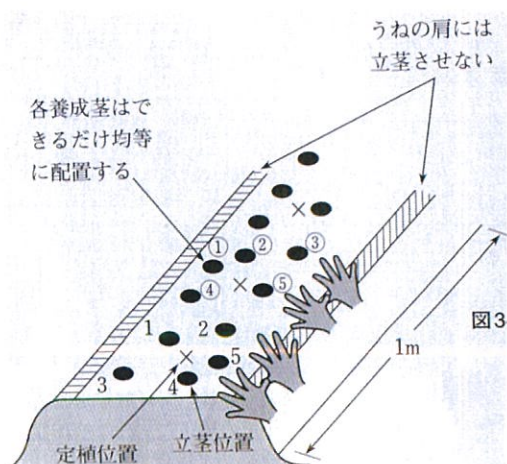
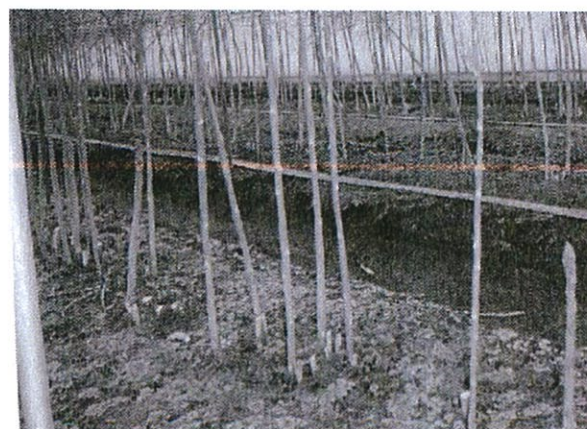


図3



見事な立茎の実例

■アスパラガス養生茎の立茎位置

親指を重ねあわせて両手を広げ（幅約 30 cm）、その範囲に 3~5 本をめやすに立茎するとよい（手のひら立茎）。
また、親茎は 5~10 cm（大人の指の長さ程度）おきに配置する（指立茎）

立茎は生育良好な L級の細めの若茎を選んで均等に配置する。

※この写真のような立茎を目指してください！！

◆立茎時の注意点

・定植2年目以上の株でも、右の写真のように直径10mm未満の細い茎しか萌芽してこない場合は、収穫や茎の整理は行わず、出てくる茎をすべて立茎して（全立茎）、株を養生して下さい。



細い茎が20本以上立ち、株が充実してくると必ず直径10mm以上の太い茎が萌芽してきます。

そのような太い茎が5本以上萌芽してくる状態になったら、細い茎をすべて除去し太い茎を残します。その後は、新たに出てくる茎を収穫して下さい。

“株にチカラが付く（太い茎が次々萌芽してくる状態になる）までは茎を整理しない”これが鉄則です。



このような太い茎を立てると、この株ばかりが旺盛になり、他の株が充実しなくなるなど良い結果が得られません。立茎せずに収穫しましょう。



立てる茎と茎の間隔は、定植3年目の場合、握りこぶし1つ分程度空けます。定植4年目以降は、10～15cm程度空けて年々間隔を広げていきます。

5. 追肥と夏芽の収穫

定植2年目以降の追肥

- ・定植2年目以降の株については、以下の通り、月に1回の頻度で8月上旬まで追肥を行い、親茎の充実と夏芽の萌芽を促す。
※肥料は株元ではなく、うね肩に施用し土壌と軽く混和する。
- ・夏芽は5月下旬～9月下旬まで（若芽が萌芽しなくなるまで）収穫する。
- ・夏芽は萌芽から3日程度で収穫サイズになるので、1日2回（朝、夕）収穫する。
- ・生育後半は、葉の光合成で生産した同化養分を貯蔵根に蓄えることに重点を置くため、8月15日以降は追肥をしない。
- ・カルシウム不足により若芽の曲がりや変形が発生するため、卵殻エースを積極的に施用する。

① 立茎肥え 施用時期：収穫打ち切りの15日前
・NKグリーン30 2.5kg/100㎡当り

② 夏肥え 施用時期（※）：6月上旬、7月上旬、8月上旬
・NKグリーン30 2kg/100㎡当り
・卵殻エース 10kg/100㎡当り

※時期で施用するのではなく、夏芽を100㎡あたり10kg（100束）収穫したら夏肥えを上記量与えてください。

6. 水管理

- ・生育中ベットの表面が乾かないようにかん水する（土を手にとって握り、指でほぐれる程度を維持する）。1回のかん水量は1㎡につき10L程度。

※アスパラガスは土壌の乾燥条件で休眠状態になる性質があるため、夏芽を採るためには、かん水がとても大切な管理作業となります。
梅雨明け（例年7/10過ぎ）以降は、土壌が乾燥しないよう、晴れ間が2日以上続いたら必ず水分を与えて地下茎（貯蔵・吸収根）の活性をはかりましょう。

7. 病害虫防除

- ・ 枯死した株および茎葉はほ場外へ搬出し焼却する。
- ・ 春芽の収穫打ち切り後に牛糞堆肥や籾がらなどで畝面を 5 c m 程度覆う。
- ・ 通路に敷きワラやもみ殻を敷き、降雨による土壌の跳ね上がりを防ぐ。
- ・ 梅雨時期（6 月上旬～7 月下旬）は、10 日に 1 回、梅雨明けからは 15 日に 1 回の薬剤防除を行い、11 月上旬頃まで茎葉の青さを保つようにする（防除こよみ参照）。

◆茎枯病対策

・ 気温上昇と多湿で病害の発生も多くなるので、梅雨時期にあたる春収穫打ち切り後 60 日の予防防除を徹底する。

特に、茎の長さが 10 c m 未満の茎の組織が柔らかい期間に病原菌に入られやすいので、立茎開始前からの以下 4 回防除を徹底する。

1 回目・・・立茎開始当日

ベンレート水和剤 2000 倍 前日まで 4 回以内

2 回目・・・1 回目後の 7 日後以内

アミスター20 (F) ※ 2000 倍 前日まで 4 回以内

3 回目・・・2 回目後の 7 日後以内

ダコニール 1000 1000 倍 前日まで 4 回以内

4 回目・・・2 回目後の 7 日後以内

コサイド 3000 (DF) 2000 倍 使用回数制限なし

※アミスター20 (F) には、展着剤を加用しない。

◆アザミウマ対策

ダントツ水溶剤 2000 倍 前日まで 3 回以内



棒差しの茎も長さの頃が1回目の防除タイミングです。その後、1回目の7日後以内、2回目の7日後以内に散布し、すべての茎が長さ 10 c m 程度の長さになるまでに必ず1回は薬剤がかかるようにします。

これが出来るかで茎枯病対策の成否は決まります。

8. 液肥の散布

夏芽収穫期間中については、以下の目的により、メリット等の葉面散布剤の散布を推奨します。

※別紙注文書にてご注文可能です。

○提供資材（3種）

・メリット青、根っこりん、カルタス ※メーカー：(株)生科研

○使用目的

- ・夏芽収穫期間における樹勢維持と若芽の萌芽促進
- ・生育後半期の貯蔵根への同化養分の転流促進

○使用方法

定期防除の際に防除薬剤と一緒に葉面散布剤を以下の倍率で散布液に加用し、アスパラガスの地上部（葉と莖）に散布して下さい。

※定期防除の時期まで待たなくとも、親木の樹勢や若芽の萌芽が弱いと感じた場合は、葉面散布剤のみで希釈し散布して下さい。

①メリット青 500倍 （作り方：10L水に対し原液20m l）

②根っこりん 250倍 （作り方：10L水に対し原液40m l）

③カルタス 500倍 （作り方：10L水に対し原液20m l）

○使用時期

夏芽収穫開始～8月上旬まで・・・上記薬剤3種すべて散布

8月中旬以降～夏芽収穫終了まで・・・根っこりん、カルタスを散布

9. その他 圃場管理

雑草管理

- ・ 2年目以降は、収穫打切り後に以下の薬剤を全面土壌散布する。
トレファノサイド乳剤 20～30m l /1a (10L 水に希釈) 全面土壌散布 1回

1作に1回のみ散布です。使用回数に注意して下さい

- ・ うね間に雑草が目立つ場合は、以下の薬剤で処理する。
バスタ液剤 収穫打ち切り後(雑草生育期) 30～50m l /1a (10～15L 水に希釈)
雑草茎葉散布 2回以内

※薬剤がアスパラガスにかからないように注意する

いきいき直売の会事務局
JA氷見市営農販売課 濱下
TEL: 74-8861

いきいき直売の会 R5アスパラガス栽培用 資材注文書

送付日：令和5年5月9日



JA水見市 支所行き 注文日：令和 5 年 月 日

氏名： _____ 電話： _____

分類	商品名	毒性	規格	予約価格	注文数
資材	アスパラネット		15cm x 4目 x 100m	¥2,100	
	Nバンド		1kg入り	¥3,030	
	果さい一発		15kg	¥4,270	
	粒状苦土石灰		20kg	¥590	
	卵殻エース		20kg	¥700	
	鮮菜200		15kg	¥3,290	
肥料	BMようりん		20kg	¥3,350	
	アヅミン		20kg	¥3,810	
	NK化成グリーン30号		20kg	¥3,420	
	メリット青		1kg	¥1,640	
葉面散布剤	カルタス		1kg	¥1,360	
	根っこりん		2kg	¥2,800	
	トレファノサイド乳剤	普	500ml	¥2,640	
除草剤	バスタ液剤	普	500ml	¥2,480	
	ブリグロックSL	毒	1L	¥1,870	

分類	商品名	毒性	規格	予約価格	注文数
殺菌剤	ダコニール1000	普	250ml	¥1,060	
	ベンレート水和剤	普	100g	¥940	
	コサイド3000	普	500g	¥2,690	
	アフエットフロアブル	普	100ml	¥1,980	
	アミスター20フロアブル	普	250ml	¥4,380	
	ラリー水和剤	普	100g	¥1,500	
	シグナムWDG	普	100g	¥1,490	
	ペフラン液剤25	劇	500ml	¥3,880	
	ICボルドー66D	普	5kg	¥1,770	
	アーデント水和剤	普	100g	¥1,150	
殺虫剤	ダントツ水溶剤	普	125g	¥1,800	
	ハチハチフロアブル	劇	500ml	¥6,000	
	モスピラン顆粒水溶剤	劇	100g	¥1,990	
	アフアーム乳剤	普	100ml	¥2,550	
	デルフィン顆粒水和剤	普	100g	¥1,450	
	コテツフロアブル	劇	100ml	¥2,780	
	スピノエース顆粒水和剤	普	100g	¥6,330	
	フェニックス顆粒水和剤	普	100g	¥2,690	
	ニーズ	普	500ml	¥1,120	
	モグラ忌避剤 モグレス		200g入り	¥830	
殺鼠剤 ヤソジオン	劇	500g入り	¥750		
ナメクジ駆除剤	スラゴ	450g	¥1,200		

○上記価格は消費税込みです。

○毒性らん「普」・「普通」物「毒」・「毒物」「劇」・「劇物」
 毒物、劇物の薬剤を購入される場合は、購入者の住所の記載と印鑑が必要になります。

◎申込期日：5月25日(木)